

雑穀を売候事も、又は買候にも商こゝろ

なく候へば、人にぬかるものに候事

一 身上成候者ハ各別、田畑をも多く持申さす、

身上成かね候ものハ、子供多候ハゞ人にもくれ、

又奉公をもいたさせ、年中の口すきのつもり

をよくよく考へ申べき事

一 屋敷の前乃庭を奇麗にいたし、南向を

受べし、是ハ稲麦をこき、大豆をうち、

雑穀をこしらへ候とき、庭あしく候へバ土砂ま

しり候て、売候事も直段やすく、殊の外

失墜ニなり候事

一作の功者なる人に聞、其田畑の相応したる

種をまき候やうに、毎年心かけ申へき事

附り、しつけミに作り候てよきものあり、また